



We modulate your business to success!

modulat

**ENTERPRISE SUMMARY
2010.4.1-2011.3.31**

モジュール株式会社は、2000年4月にPC/PCサーバーに特化した企業の情報システム部門のアウトソーシングを主業務として発足いたしました。以来、常に「お客様にとって何が最適か?」を自問自答し、妥協のないサービスを提供し続けることで、高い信頼と評価を頂いております。当社の強みは、特定のメーカーや製品に縛られず常にお客様に最適なサービスやシステムをご提供可能な「中立性」、それらをお客様のご要望に応じてフレキシブルにご提供できる「オーダーメイド型サービス」、その為に情報システム部門が抱える業務のアウトソースに特化した「利用技術の専門性」、そして「お客様との継続的な関係性」です。私達はこれからもお客様と共に成長していく為に、このスタンスを守り続け、そして磨き続けてまいります。

さて、当社の2011年3月期ですが、混迷する経済環境の中、「本業である継続ITサービスへの集中」「契約の長期化・大型化」に社員一丸となり取り組んだ結果、増収増益を達成し、皆様にお約束していた業績のV字回復がより鮮明になりました。また、経営体制については取締役の変更、監査役会の設置、会計監査人の設置、各種教育の強化、内部監査および内部統制監査の強化などを行い、上場企業の社会的な責任の全うに努めてまいりました。

2012年3月期は、今後10年の成長の為に「現在の堅実な事業基盤の更なる強化」「いくつかの新しいサービスの検討」「復配に向けて直実な利益の計上」等について、役員一同で堅実な挑戦を続け、継続的な事業の成長、企業価値の向上を目指してまいりますので、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2011年6月

代表取締役

松村 明

modulat

第12回定時株主総会決議ご通知

平成23年6月27日開催の第12回定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

報告事項

第12期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）事業報告および計算書類の内容報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

議 案

取締役1名選任の件（新任取締役 渡辺博文）

本件は、原案のとおり承認可決されました。

以上

2011年3月期の総括

堅実に業績回復

景気後退によるIT投資の先送りなどの影響はあるものの、堅実に実績を積み重ね、当期も増収増益。売上高1,239百万円、営業利益で67百万円、当期純利益65百万円と期首予測を上回る結果で、V字回復が明確になった。

ITサービスへの回帰が鮮明に、商品販売も回復傾向

ITサービスが堅調に推移。特に継続的ITサービスは計画を上回り順調に推移し、売上増・利益増を継続。商品販売は厳しい経済環境が続くものの、やや回復の徴候が見え始めた。

適正コストの維持

経営体制の強化（取締役会の強化、監査役会の設置、会計監査人の設置、各種教育の強化など）を実施済み。費用は若干増だが、適正な経営体制および監視体制の下に、ビジネススピードが向上し、経営的安定性および業績等に寄与した。

2012年3月期の見通し

堅実な収益構造を強化、将来への布石も

景気の先行きは不透明ながら、現在の堅実な収益基盤をより強化し続ける。その上で、新サービス等への投資も再開し、今後10年を見据えた新しいサービス、次世代の人材育成など将来への布石を打つ。

継続ITサービスへの特化

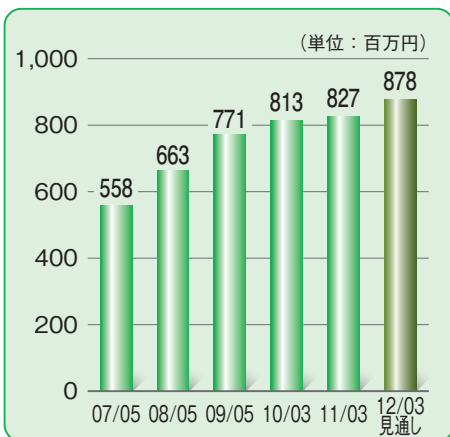
競争力を維持している継続ITサービス契約の長期化、安定化、大型化に挑戦し続ける。特にお客様企業が今後求める新しいITサービスに積極的に取り組む計画。また、過去のITサービス投資がキャッシュ・フロー面でも収穫時期に入る。

迅速かつ安定した経営体制

迅速かつ安定した経営体制を企業DNAとして維持・継続・徹底し続け、上場企業の信頼を業績へ反映させる方向へ。内部統制もより厳正に強化。また、シンプルな資本構造・業務構造は可能な限り維持し、早期の復元を目指す。



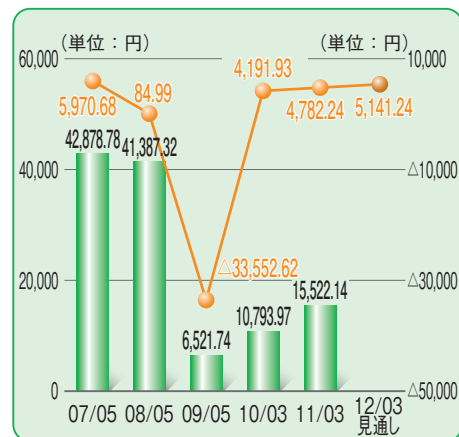
年間継続契約額



顧客数



1株当たり純資産額および1株当たり当期純損益



取締役
営業部門ゼネラルマネージャー

木原 礼子

平素は当社事業へのご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。前年度V字回復・単年度黒字化達成後、2011年3月期も全社的に事業計画達成に至ることができました。

2011年3月期における当社の営業は、得意とするITサービス、特に継続的ITサービスの維持と拡大を目指し、その安定化、長期化を進めてまいりました。

お客様企業には、IT環境における様々なニーズが顕在化していた為、そのニーズに対し、お役にたてるITサービスを提供し続けた結果、堅実に営業計画の達成に至ることができたのだと思います。

2012年3月期は、多様化しつつあるお客様企業のニーズを当社ITサービス提供のポテンシャルと捉え、対応してまいります。また「新サービス」へ積極的に取り組み、将来の営業基盤を整え、同時に人材育成等、営業体制の強化を図ってまいります。末筆ながら、当社ITサービスを選定くださったお客様に心より御礼申し上げますとともに、お客様の代理人として引き続きITサービスにてご支援いたしますので、宜しく願い申し上げます。

取締役

渡辺 博文

今回、当社初の社外取締役として選任頂きました。私は金融業界の出身で、IT系上場企業の代表取締役を経て、現在は独立系のITセキュリティ会社で取締役を務めております。

継続ITサービスという当社独自のビジネスモデルに、新しくITセキュリティ機能が追加されるべく、ビジネス上の協力を積極的に推進するとともに、過去の経験を生かし、社外取締役として当社が適正な経営判断を行い、継続した企業価値の向上に繋がるように経営参加する所存です。

皆様のご支援を頂けますよう、よろしく願い申し上げます。

取締役
管理担当ゼネラルマネージャー

藤井 隆徳

日頃は当社事業へのご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

お陰さまをもちまして、当社業績も順調に推移し、期首計画を上回る実績を上げることができました。この場をお借りし、ステークホルダーの皆様へ、あらためて御礼を申し上げます。

担当しております管理部門におきましては、これまで、業務の抜本的な見直しによる効率化やコスト適正化を実行し、一定の成果を上げることができました。2012年3月期は、さらに業務品質の向上を図り、コンプライアンス面での取り組みをこれまで以上に強化するとともに、当社ニュースリリースなどを通じ、スピーディな情報提供に努めてまいります。今後、より強固な事業基盤とそれを支える財務基盤を形成し、皆様のご期待にお応えしてまいります所存です。皆様の一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

監査役会（山田 義範、河邊 義正、近 暁）
常勤監査役

山田 義範

監査役会の発足

昨年6月、河邊義正氏、近暁氏の両名を監査役に迎え、新たに監査役会を組成し、業務を補佐する担当者の配置も受け、有効な監査活動を推進中です。

法曹界の出身（現在明治大学法科大学院教授）である河邊監査役には、特に法律上の問題について助言をもらい、公認会計士である近監査役には随時会計上の意見をもらうことで役割分担が整い、監査の範囲が広まり、かつ、深まりました。

取締役会や代表取締役とのミーティングにおける意見交換は活発化しております。特に取締役会における質疑応答では、様々な視点からの監査役発言も多く、各取締役の刺激や啓発になっております。

今後この監査役会の機能を生かし、さらに充実した監査活動を推進してまいります。

■ 貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科 目	第11期 (2010年3月31日現在)	第12期 (2011年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	334,403	298,266
固定資産	682,303	881,053
資産合計	1,016,706	1,179,320
負債の部		
流動負債	409,820	649,587
固定負債	459,009	317,080
負債合計	868,829	966,667
純資産の部		
純資産合計	147,877	212,653
負債純資産合計	1,016,706	1,179,320

貸借対照表 POINT

- ・流動資産
リース投資資産の減少、現金および預金の減少等により流動資産が減少しました。
- ・固定資産
サービス提供用の資産の増加等により、固定資産が増加しました。
- ・負債の部
前受金の増加および設備関係未払金の増加等により、流動負債が増加し、長期借入金返済により固定負債が減少しました。

■ 損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科 目	第11期 (2009年6月1日～ 2010年3月31日)	第12期 (2010年4月1日～ 2011年3月31日)
売上高	978,248	1,239,728
営業損益	96,108	67,788
経常損益	93,178	71,932
当期純損益	57,429	65,516

損益計算書 POINT

- ・当社の本業である「継続的ITサービス」の売上は、計画を上回って順調で、商品売上も回復の徴候が見え始め比較的堅調に推移しました。
- ・費用面もほぼ計画通りに推移し、継続的かつ堅実に利益を計上できる体制が整いつつあります。

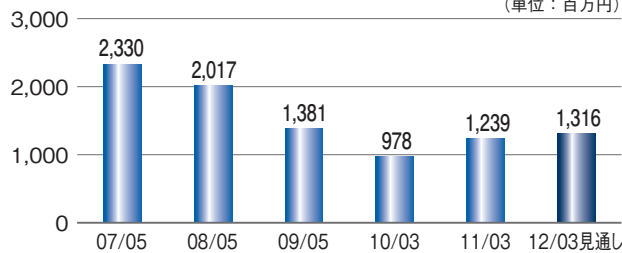
■ キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：千円)

科 目	第11期 (2009年6月1日～ 2010年3月31日)	第12期 (2010年4月1日～ 2011年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△158,599	189,716
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,495	△114,314
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33,307	△91,347
現金および現金同等物の期末残高	65,785	49,839

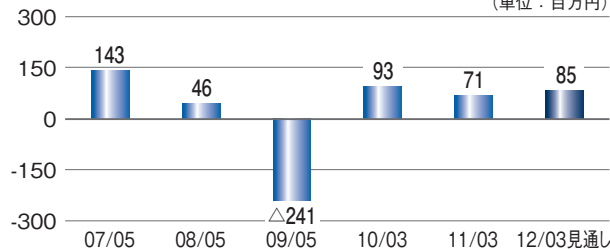
■ 売上高の推移

(単位：百万円)



■ 経常利益の推移

(単位：百万円)



■ 2012年3月期通期業績予想

売上高	1,316百万円
営業損益	82百万円
経常損益	85百万円
当期純損益	70百万円
1株あたり当期純利益	5,141.24円

■ 会社概要 (2011年3月31日現在)

会社名 モジュール株式会社
所在地 〒102-0074
 東京都千代田区九段南三丁目2番7号
 TEL : 03-3556-2461
 FAX : 03-3556-2462

設立 1999年9月
資本金 254百万円
従業員数 39名

■ 役員 (2011年6月27日現在)

代表取締役 松村 明
取締役 木原 礼子
取締役 藤井 隆徳
取締役 渡辺 博文
常勤監査役 山田 義範
監査役 河邊 義正
監査役 近 暁

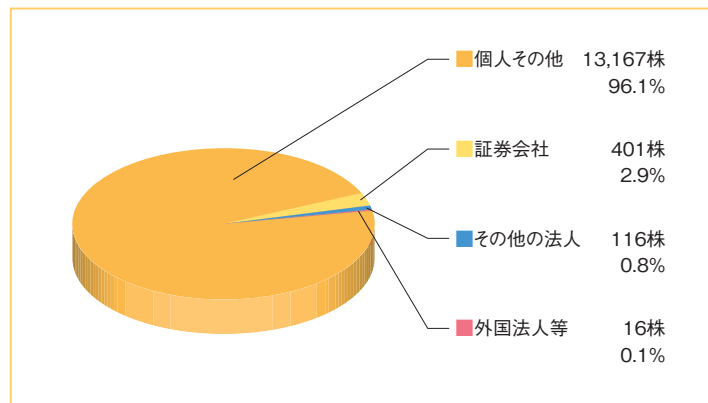


■ 株式の状況 (2011年3月31日現在)

発行可能株式数 20,000株
発行済株式の総数 13,700株
株主数 728名

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松村 明	5,233	38.2
高松 忠行	655	4.8
木原 和彦	650	4.7
菅原 敏彦	650	4.7
門村 研三	650	4.7
飯塚 麻実	511	3.7
松村 富美子	270	2.0
野村證券株式会社 野村ジョイ	256	1.9
井ノ上 英之	215	1.6
岩本 葉子	193	1.4

所有者別株式分布状況



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 ※そのほか必要のあるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲二丁目3番1号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	当社のホームページに掲載する http://www.modulat.com
上場証券取引所	大阪証券取引所 JASDAQ市場

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **3043**

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を贈呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細<http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

モジュール株式会社

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-7 COI九段三丁目ビル2F